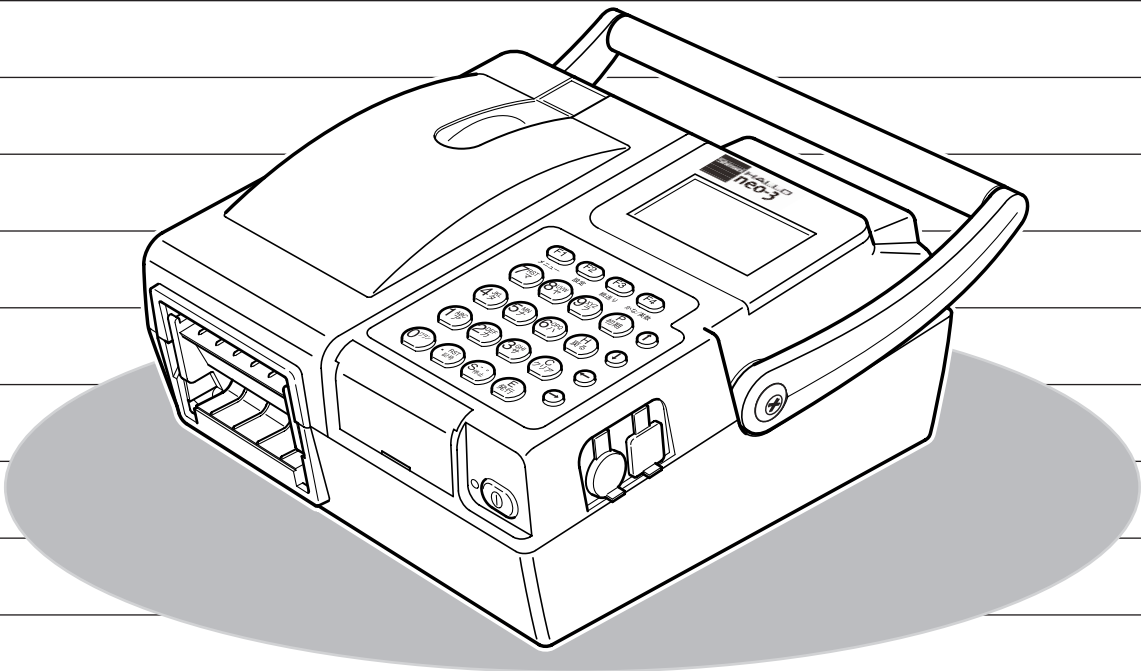


Shinsei HALLO
neo-3

COMPACT BARCODE PRINTER

本体編 取扱説明書



■ はじめに

このたびは HALLO neo-3 をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

本製品は、最新鋭のエレクトロニクス技術と卓越した経験をもとに開発されたバーコードプリンターです。ご使用前に、本取扱説明書を充分お読みいただき、HALLO neo-3 を正しく有効にご活用頂きますようお願い致します。また、本取扱説明書が必要になったとき、すぐにご利用できるように保管してください。



注意：●カバーの解放時に、サーマルヘッドがむき出しになりますが、**手を触れない** ください。

使用直後のラベル交換時などは、ヘッドが過熱していて、**火傷** のおそれがあります。

また、手油が **ヘッド劣化** の原因にもなりますので、絶対に触らないでください。

■ 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。

この装置を家庭環境で使用すると、電波妨害を引き起こすことがあります。

その場合には、使用者が適切な対応を講じるよう要求されることがあります。

取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

お願い： ニッケル水素（Ni-MH）電池のリサイクル

バッテリーパックは、不用になりましたら、当社へお届けください。

■ ご使用時のお願い

本装置は、過度な電源ノイズや浮遊電波などの外部要因によって、内蔵しているプログラムの設定値が、変化したり破壊される場合がありますので、印字内容が正しいことを確認してから発行（使用）してください。

目 次


安全にご使用いただくために	5
より長く適切にご使用いただくために	6
1 プリンター本体と付属品の確認	7
2 各部の名称と機能	8
3 キーボード部の名称と機能	10
4 AC コンバーターでご使用の場合	12
4-1 AC コンバーターの取り付け	12
4-2 AC コンバーターの取り外し	13
5 バッテリーパックでご使用の場合	14
5-1 バッテリーパックの取り付け	14
5-2 バッテリーパックの取り外し	14
6 バッテリーパックの充電	15
6-1 こんな時は、充電が必要です	15
6-2 充電のしかた	15
6-3 バッテリーをご使用になる上で！！	16
7 ラベルのセット（連続発行・ティアオフ）	17
8 ラベルのセット（剥離発行）	18
9 スキャナー（別売）の使用	19
9-1 スキャナーの接続	19
9-2 スキャナーの使い方	19
10 CFカードについて	20
10-1 CFカード挿入のしかた	20
10-2 CFカードの取り外しかた	20
11 通信モードについて	21
12 液晶画面について	22
12-1 初期画面の表示	23
12-2 電池残量表示（電源にバッテリーパックを使用している場合）	23


目 次

1 3	ラベル発行について	24
1 4	日常の点検およびクリーニング	26
14-1	印字ヘッドのクリーニング	26
14-2	ラベル通路のクリーニング	26
14-3	ラベルセンサー部のクリーニング	27
neo-3	プリンタエラー表示一覧	28
neo-3	製品仕様	29

安全にご使用いただくために

- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 警告・注意の指示と意味は、次のようになっています。

 **警告**：この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意**：この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

警告

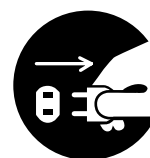
本体・充電器・バッテリーパック・ACコンバーター等、製品はいずれも分解しないで下さい。

- 破損、ショート、発火の恐れがあり、感電・火傷・火災の原因になります。



ACコンバーターでのご使用後は、電源コードのプラグをコンセントから抜いて下さい。

- 電源コードがコンセントに接続されているときは、電流が流れています。コードの疲労、断線、ショート等による感電・漏電・火災・けがの原因になります。
- 差し込み部にホコリがたまり、漏電・火災の原因になります。



屋外では使用しないでください。

- 屋内の安全な環境下でご使用ください。
- プリンター本体にホコリや異物が入らないようご注意ください。故障・破損の原因になります。



より永く適切にご使用いただくために

⚠️ 取り扱い上のご注意

1. ラベルがセットされていない状態で、「ラベル発行」を行わないでください。
2. 本製品を落としたり、ぶついたりするなどの「強い衝撃」を与えないでください。
3. 本体・充電器・バッテリーパック・ACコンバーター等に水やホコリがかぶらないように、注意してご使用ください。
4. 極端な温度、湿度のもとでのご使用は避けてください。
5. 冷暖房の近くや、直射日光の当たる場所に放置したり、保管しないでください。

【動作環境】

使用環境温度： 5 ～ 35℃

使用環境湿度： 25 ～ 80% RH

保存環境温度： -10 ～ +60℃

保存環境湿度： 10 ～ 80% RH

(ただし、結露しないこと)

6. ラベルの通路にのりやゴミが付着してきたら、エタノールをしみ込ませた柔らかい布などで、きれいに拭き取ってください。
7. ラベルを2種類以上併用する場合は、ラベルのサイズ合わせに注意してください。
8. はじめてバッテリーパックをご使用になる際は、十分に充電してからお使いください。
9. 本製品をバッテリーパックでご使用になる場合、一時的に使用を中断する場合でも、パワースイッチを「オフ」にしてください。バッテリーパックの節電になります。
10. 本製品をバッテリーパックでご使用になる場合、パワースイッチが「オン」になっている間は、バッテリー残量が液晶ディスプレイに表示されます。
充電方法は、項目「6 バッテリーパックの充電」をお読みください。
11. HALL0 neo-3 は、コイン型バックアップ用リチウム電池でプリセット（登録）されたデータや内蔵時計を保持しています。

●バックアップ用リチウム電池の電圧が低下すると、エラーメッセージ「データが消えます！
至急サービス コール！ P-> 継続」を表示します。

(そのまま使用すると、データが消えます。)

※大至急 !! お買い上げ頂いた販売店かメーカーにサービスコールをしてください。

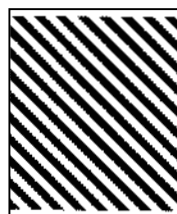
※リチウム電池の寿命は、使用状態により異なりますが、3年を目安に交換してください。

12. 始業点検のお願い !!

使用前にテスト印字を行ってください。

(テスト印字方法は、付属のCD「操作編」をお読みください。)

※異常パターンが印字された場合は、すぐに使用を中止し、大至急、お買い上げいただいた販売店かメーカーにサービスコールをしてください。



(正常パターン)



(異常パターン)

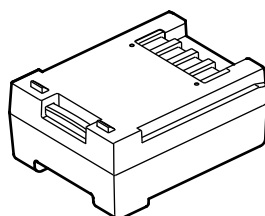
1 プリンター本体と付属品の確認

Aセット

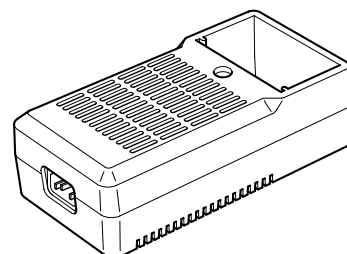
本 体



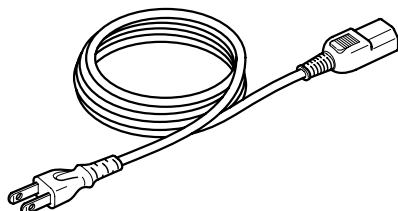
バッテリーパック (BH-30)



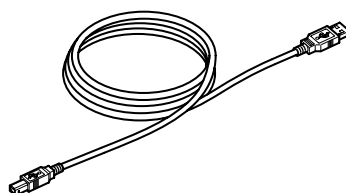
充電器 (CH-30)



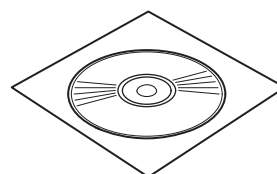
電源コード (AC100V)



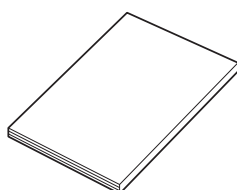
USB ケーブル



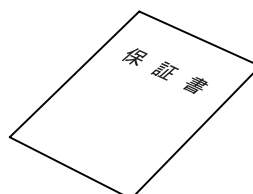
CD-ROM



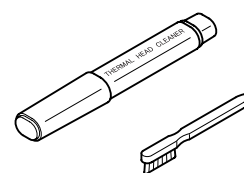
取扱説明書：本体編



保証書



ヘッドクリーナー/ブラシ

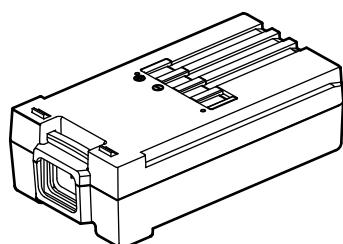


※LANケーブルは、お客様でご用意してください。

※本体をライナレス仕様にすることもできます（オプション）。

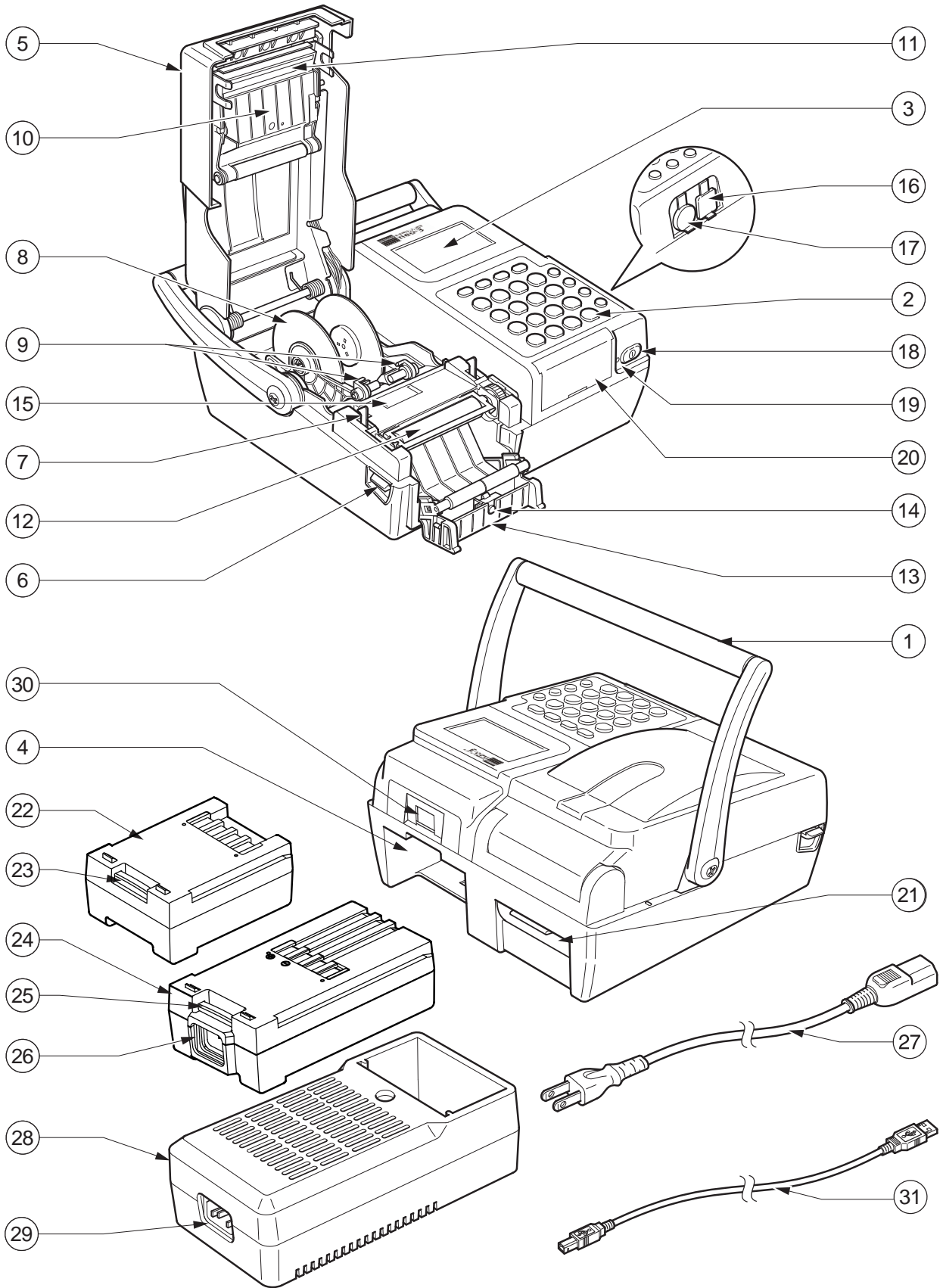
Bセット

ACコンバーター (CV-81)



※Aセットの「バッテリーパック (BH-30)」
および「充電器 (CH-30)」の代わりに
「ACコンバーター (CV-81)」が付属さ
れます。

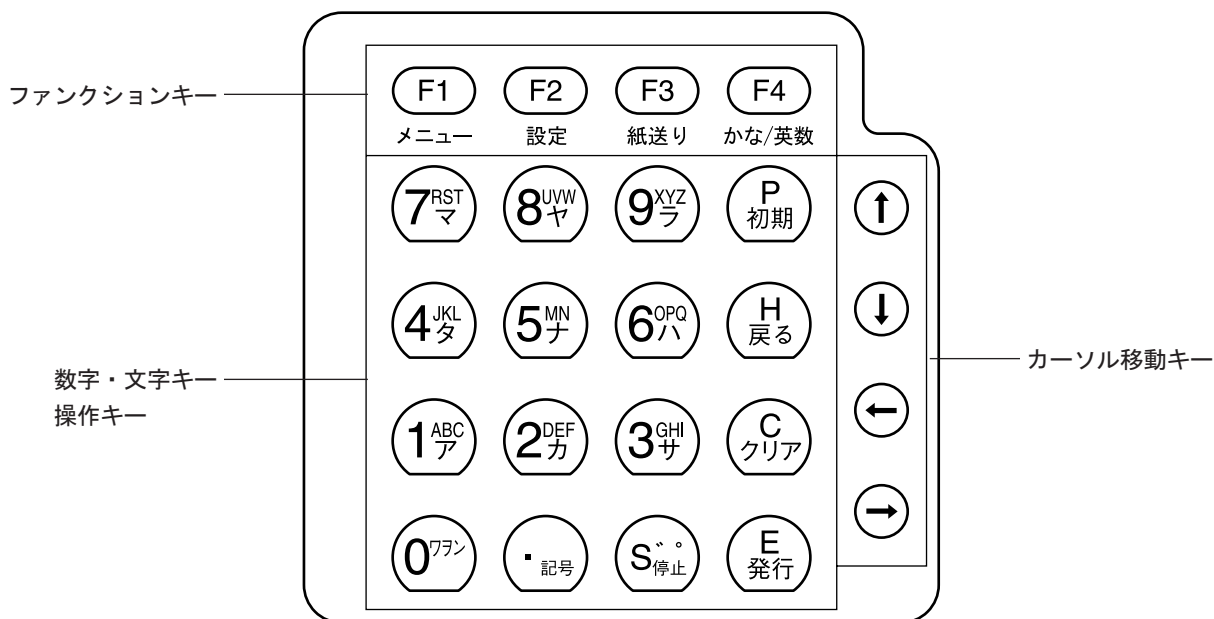
2 各部の名称と機能



2 各部の名称と機能 (つづき)

番号	名 称	機 能
1	ハンドル	本体を持ち運ぶときの取っ手です。
2	キーボード	データの呼び出しや、入力を行います。
3	液晶ディスプレイ	メッセージや、キー〔呼出／入力〕内容の表示部です。
4	電源着脱部	電源仕様に応じて、AC コンバーター (CV-81)／バッテリーパック (BH-30) を着脱します。
5	カバー	ラベルロールの装着部、ラベル通路、印字部の開閉カバーです。
6	カバー開放レバー	カバーを開くときのロックを解除するレバーです。
7	カバーフック	閉じるときにカバーをロックします。
8	ラベルホルダー	ラベルロールの装着部です。
9	ラベルガイド	ラベルがずれて出ないように押さえます。
10	ヘッドユニット	ヘッドブロック (印字部) の全体機構部です。
11	印字ヘッド	ラベルに印字します。
12	プラテンローラー	印字の際、印字ヘッドとでラベルを挟み込み、ラベル移送もします。
13	剥離フレーム	剥離発行でご使用のときに、印字されたラベルが台紙から剥がれた状態で出てきます。
14	剥離センサー	剥離発行されたラベルを検知して印字動作を中断させ、ラベルが取り除かれると印字を再開させる信号を出すセンサーです。
15	ラベルセンサー	ラベル移送を検知するセンサーです。
16	USB カバー	USB コネクタのカバーです。
17	ミニ DIN カバー	スキャナー専用ミニ DIN6 極コネクタのカバーです。
18	パワースイッチ	本体の電源を「オン」「オフ」します。
19	電源ランプ	本体の電源が「オン」のとき点灯し、「オフ」のとき消灯します。
20	CFカードカバー	CFカードの差し込み口のカバーです。
21	大巻きラベル用窓	大巻きラベルを使用するときの、ラベルの挿入口です。
22	バッテリーパック (BH-30)	繰り返し充電可能なニッケル水素 (Ni-MH) 電池です。 バッテリーパック使用時に、本体の電源着脱部に差し込みます。
23	電源フック (バッテリーパック)	バッテリーパックを本体から取り外すときに押します。
24	AC コンバーター (CV-81)	家庭用 AC100V 使用時に、本体の電源着脱部に差し込みます。
25	電源フック (AC コンバーター)	AC コンバーターを本体から取り外すときに押します。
26	AC 受け口 (AC コンバーター)	電源コードの出力側コンセントを差し込みます。
27	電源コード	AC コンバーター使用時に、AC コンバーターと電源コンセントに接続します。 バッテリーパック使用時に、充電器と電源コンセントに接続します。
28	充電器 (CH-30)	バッテリーパックを充電します。
29	AC 受け口 (充電器)	充電するとき、電源コードの出力側コンセントを差し込みます。
30	LAN ケーブル接続口	LAN ケーブルの差込口です。 ※LAN ケーブルを接続する時は、カバーを外してください。
31	USB ケーブル	パソコンと本体の USB 接続口間を接続します。






3 キーボード部の名称と機能


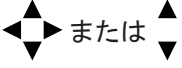



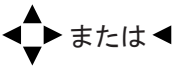




ファンクションキー	
F1 メニュー	メインメニューを表示します。
F3 紙送り	紙送り ラベル発行⇒呼出発行⇒発行枚数画面で、キーを押すと白紙ラベルを1枚発行して、ラベルの位置合わせをします。
F4 かな/英数	入力モード切替 (かな/数字/英字) 画面によりキーを押すごとに、かな⇒数字⇒英字の順に切り替わります。

数字・文字キー	
0 ^{フアン} ∫ 9 ^{XYZ} ラ	<ul style="list-style-type: none"> ●数字モードのときに、キーに表示されている数字を入力します。 ●かなモードのときに、キーに表示されているカタカナの行の文字を入力します。(キーを押すたびに行の文字が切り替わります。) ●英字モードのときに、キーに表示されている英字を入力します。(キーを押すたびに文字が切り替わります。)
・記号	●バーコード以外の文字を入力するときに、ピリオド(.)や文字以外の記号を入力します。
S ^{。停止}	<ul style="list-style-type: none"> ●かなモードのときに、バ、パなどの濁点を入力します。(キーを押すたびに切り替わります。) ●数字/英字モードのときに、スペースを入力します。

3 キーボード部の名称と機能 (つづき)

操作キー	
	初期画面キー ●各モードの初期画面に戻ります。
	ステップバックキー ●各項目のデータ入力後、訂正するときに前の項目に戻ります。 ●複数枚の印字発行の後、再び発行枚数の入力画面に戻りたいときに押します。
	クリアキー ●データ入力中、訂正するときに前の文字に戻ります。 (キーを押すたびにカーソル上の文字が1文字ずつ削除されます。)
	エンターキー ●各項目のデータ入力を確定し、次の項目に移ります。 ●ラベル発行待ちのときは、ラベル発行のスタートキーになります。
	停止キー ●ラベルの連続発行中に、一時停止させます。 剥離発行のときも、一時停止できます。

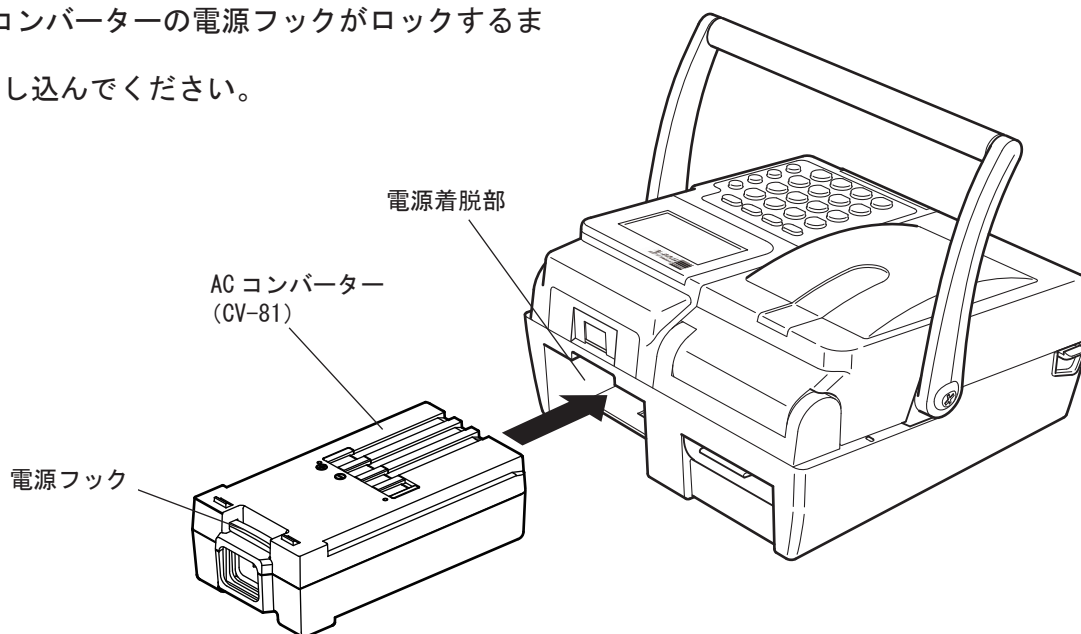
カーソル移動キー		
	上矢印キー ●液晶ディスプレイ右下に右図の表示があるとき、カーソルを上の方に移動させます。 (押し続けると、スクロールします。) ●かな入力モードのとき、ひらがな・カタカナ・漢字を選択します。	ディスプレイ表示  または 
	下矢印キー ●液晶ディスプレイ右下に右図の表示があるとき、カーソルを下の方に移動させます。 (押し続けると、スクロールします。) ●かな入力モードのとき、ひらがな・カタカナ・漢字を選択します。	
	左矢印キー ●液晶ディスプレイ右下に右図の表示があるとき、カーソルを同じ行の左に移動させます。 (押し続けると、スクロールします。) 	ディスプレイ表示  または 
	右矢印キー ●液晶ディスプレイ右下に右図の表示があるとき、カーソルを同じ行の右に移動させます。 (押し続けると、スクロールします。) 	

4 ACコンバーターでご使用の場合

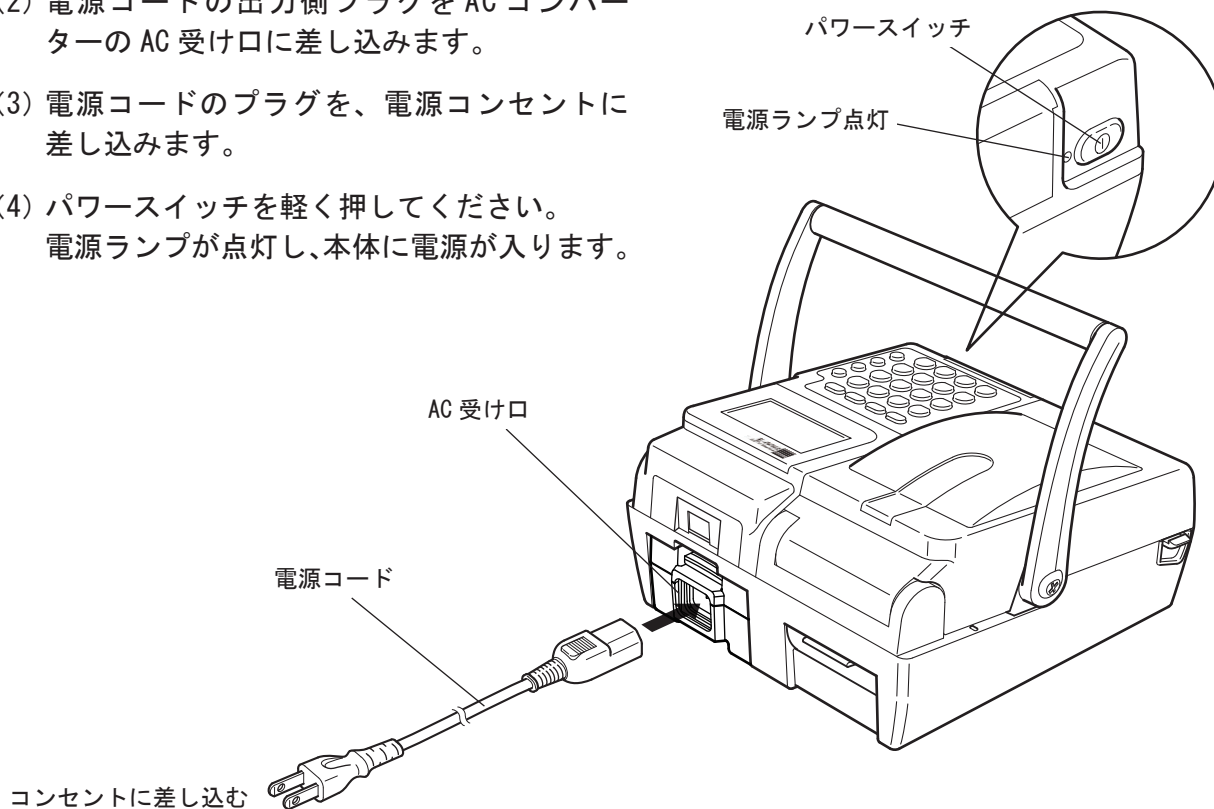
4-1 ACコンバーターの取り付け

- (1) ACコンバーター (CV-81) を本体背面の電源着脱部に差し込みます。

※ ACコンバーターの電源フックがロックするまで差し込んでください。



- (2) 電源コードの出力側プラグをACコンバーターのAC受け口に差し込みます。
- (3) 電源コードのプラグを、電源コンセントに差し込みます。
- (4) パワースイッチを軽く押してください。電源ランプが点灯し、本体に電源が入ります。



次ページへつづく

4 ACコンバーターでご使用の場合（つづき）

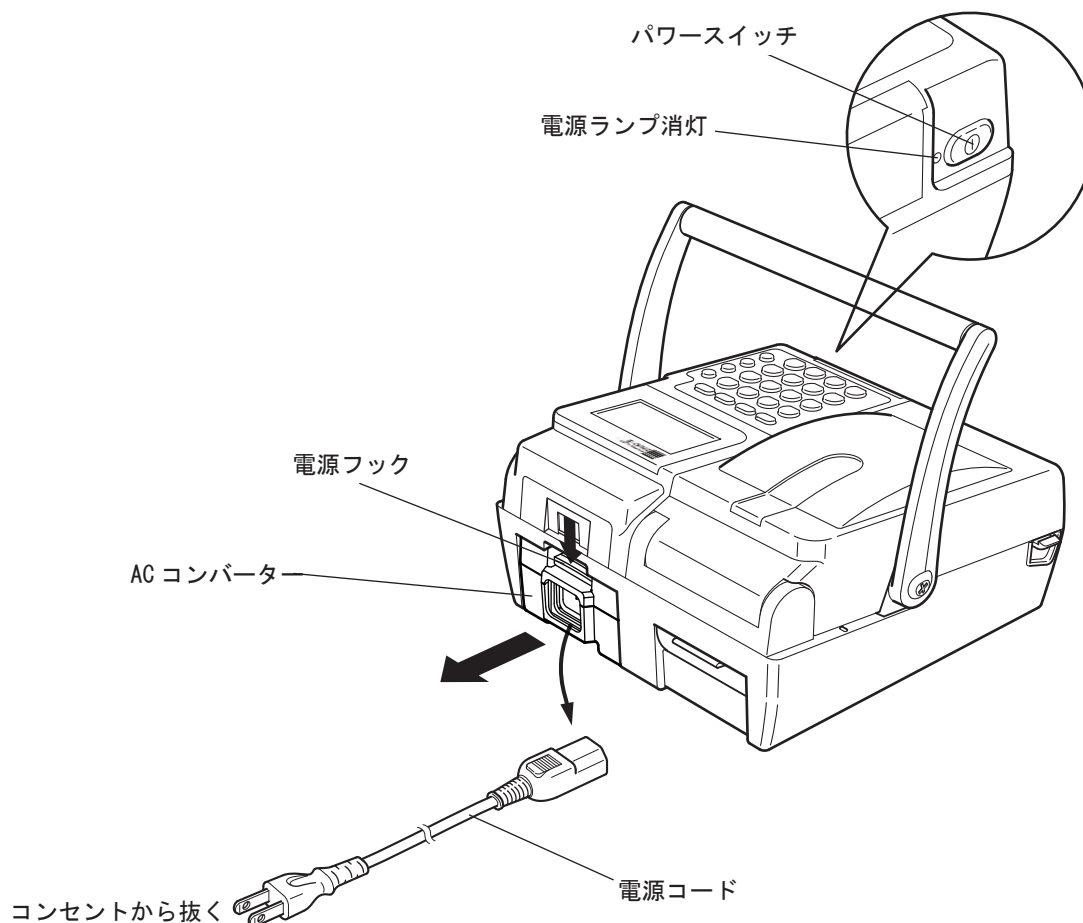
- ⚠ 注意：**
- ご使用後および長時間ご使用されない場合は、電源コードのプラグを電源コンセントから抜いてください。
 - ACコンバーターを本体に装着していない状態では、ACコンバーターに接続した電源コードのプラグを電源コンセントに差し込まないでください。
(ACコンバーターに電源コードが接続されていても、本体に装着されていなければACコンバーターの出力端子には電圧が発生しない安全設計になっています。しかし、何等かの原因で安全状態が無効になっていると、出力端子に電圧が発生していることになり大変危険です。)

4-2 ACコンバーターの取り外し

- (1) パワースイッチを押して、電源を「オフ」にします。
※電源ランプが消灯していることを確認してください。
- (2) 電源コードのプラグを電源コンセントから抜いてください。
- (3) 電源コードの出力側プラグをACコンバーターのAC受け口から引き抜きます。
- (4) ACコンバーターの電源フックを押してロックをはずし、本体背面の電源着脱部から引き抜いてください。

※一度本体に装着したACコンバーターを取り外す必要はありません。

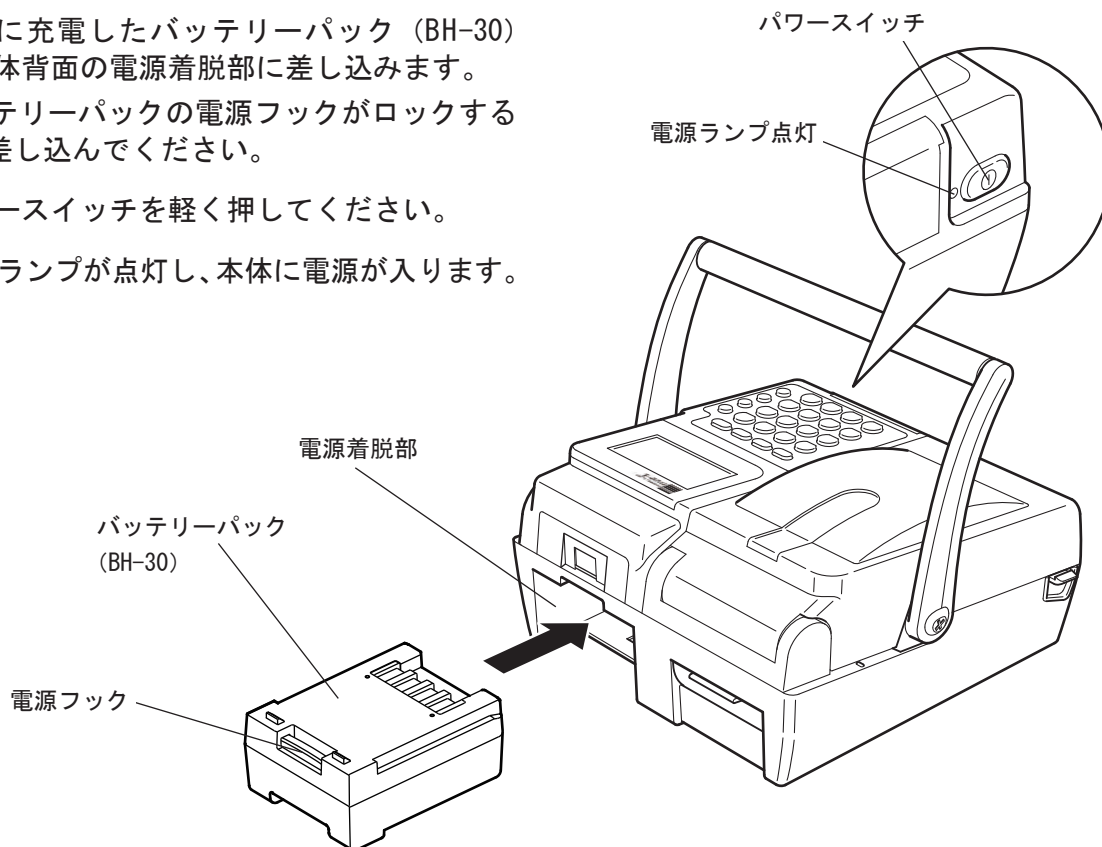
ACコンバーターの交換や、バッテリーパックをご使用になるときに外してください。



5 バッテリーパックでご利用の場合

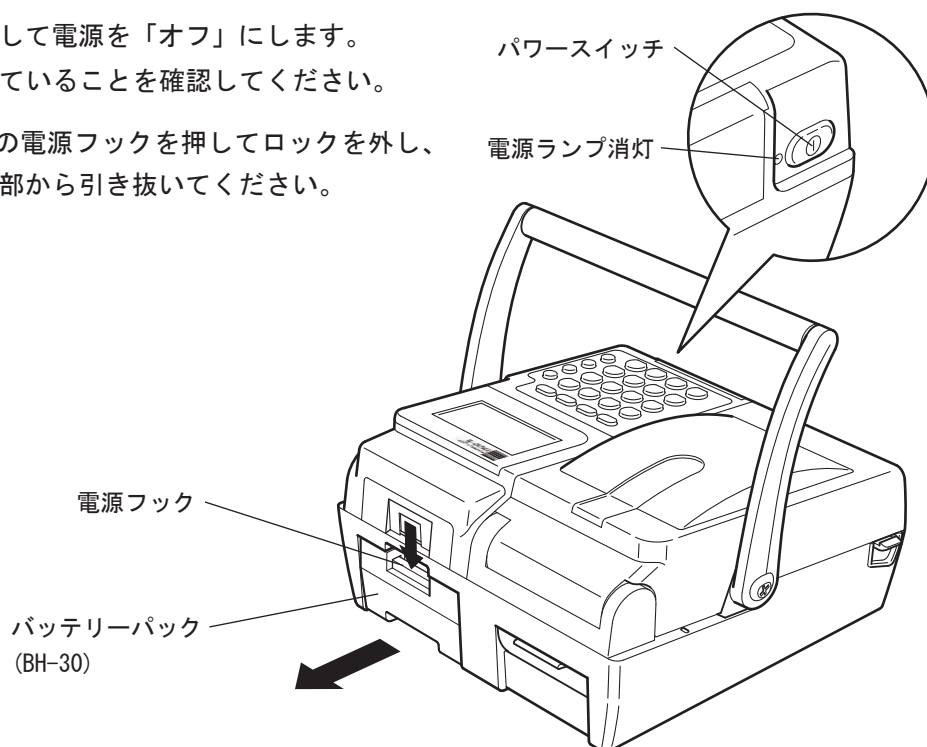
5-1 バッテリーパックの取り付け

- (1) 十分に充電したバッテリーパック (BH-30) を本体背面の電源着脱部に差し込みます。
※バッテリーパックの電源フックがロックするまで差し込んでください。
- (2) パワースイッチを軽く押してください。
電源ランプが点灯し、本体に電源が入ります。



5-2 バッテリーパックの取り外し

- (1) パワースイッチを押して電源を「オフ」にします。
※電源ランプが消灯していることを確認してください。
- (2) バッテリーパックの電源フックを押してロックを外し、本体背面の電源着脱部から引き抜いてください。



6 バッテリーパックの充電

6-1 こんな時は、充電が必要です

- (1) はじめてバッテリーパックをお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったとき
- (2) 電源を「オン」にしても、液晶ディスプレイに何も表示されないときや、一度電池残量が表示されたが、すぐに消えてしまったとき
- (3) 電池残量表示が段階4のとき（本書「12-2 電池残量表示」をお読みください。）
- (4) 各項目の入力中に液晶ディスプレイの表示が消えてしまったとき
- (5) バッテリーパックの電池残量が少なくなり、液晶画面に「充電して下さい！」と表示されたとき、「充電して下さい！ 60秒後電源を切断」と表示されたとき、「印字中に「充電して下さい！」と表示されたとき

6-2 充電のしかた

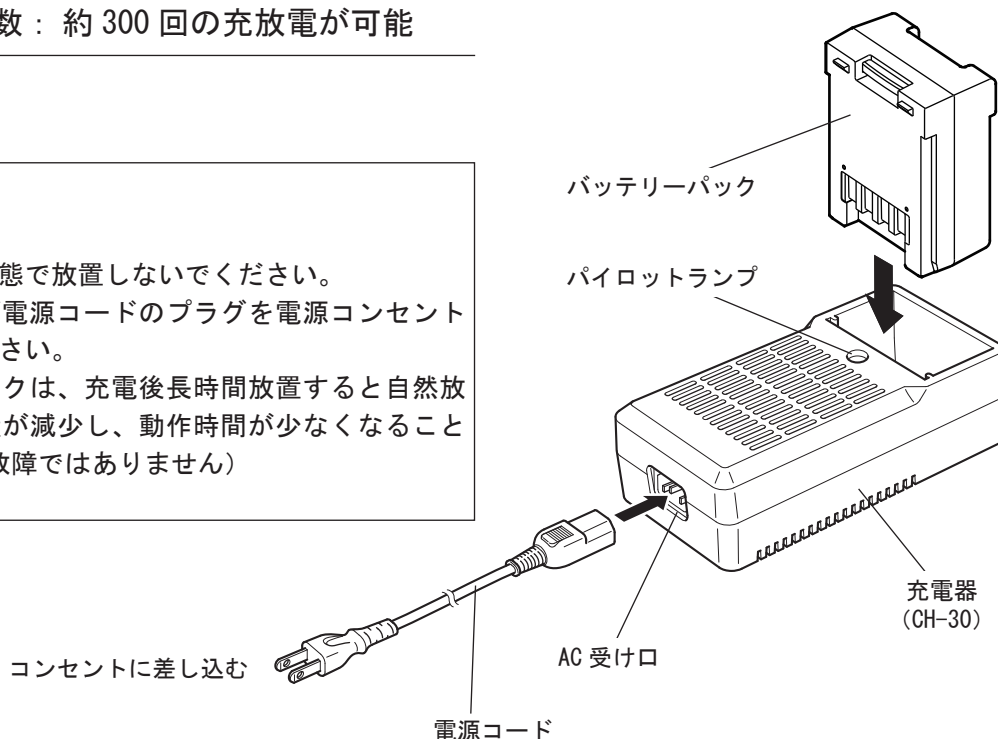
- (1) 電源コードの出力側プラグを充電器（CH-30）のAC受け口に差し込みます。
- (2) 電源コードのプラグを、電源コンセントに差し込みます。
- (3) バッテリーパックを充電器にセットすると充電が始まります。
（パイロットランプが赤く点灯し、緑色に変われば、充電が完了です。）

※ 充電時間：90分

※ 充電回数：約300回の充放電が可能

⚠ 注意：

- 長時間、充電状態で放置しないでください。
- 充電後は、必ず電源コードのプラグを電源コンセントから抜いてください。
- バッテリーパックは、充電後長時間放置すると自然放電して電池残量が減少し、動作時間が少なくなることがあります。（故障ではありません）



警告： ● 絶対にバッテリーパックを分解しないでください。

破損、ショート、発火の恐れがあり、感電・火傷・火災の原因になります。

● バッテリーパックを水につけないでください。

また、バッテリーパックを保管するときは金属などいっしょに置かないで下さい。
ショートする恐れがあります。

6-3 バッテリーをご使用になる上で！！

1. バッテリーについて

バッテリーは過充電や過放電により、劣化速度（寿命）が大きく左右されますのでご注意ください。

(1) 過充電を起こさないための注意点：

充電したバッテリーは、放電をせずに、短期間で何度も再充電を行わないでください。バッテリーは、機器側で使用し適度に放電された状態の後、充電を行ってください。

(2) 過放電を起こさないための注意点：

機器側で電池残量の少ない警告が表示されたら、バッテリーを速やかに充電して下さい。バッテリーは、長時間機器に装着したままの状態（電源「オフ」状態でも放電は起きています）におかれた場合、または長時間自然放置された場合、過放電状態になる可能性があります。

(3) 充電の最適化：

バッテリーの充電は、【電池残量】の表示が、段階4（残り少ない状態）になってから行うのが最適です。

2. 充電の仕様について

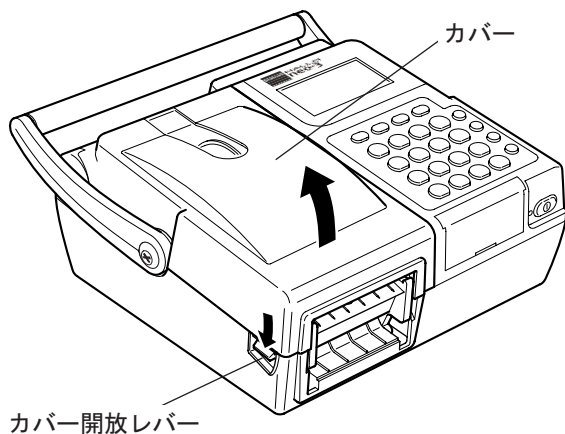
充電器は、90分の急速充電を行いますが、バッテリーのセット後5分程度はトリクル充電しています。（ただし、電池使用直後などの場合、急速充電に移行するまでに5分以上かかる場合があります。）従って、早急にバッテリーを使用したい場合でも、必ず数十分程度の充電を行わなければ、機器を動かすための最低限の充電はされておられません。急速充電終了まで充電を行って頂くことを推奨します。

3. その他

機器で大量に印字発行した直後などは、バッテリーの温度が高くなっていることがあり、直ちに急速充電が行われないことが有りますので、ご了承ください。

7 ラベルのセット（連続発行・ティアオフ）

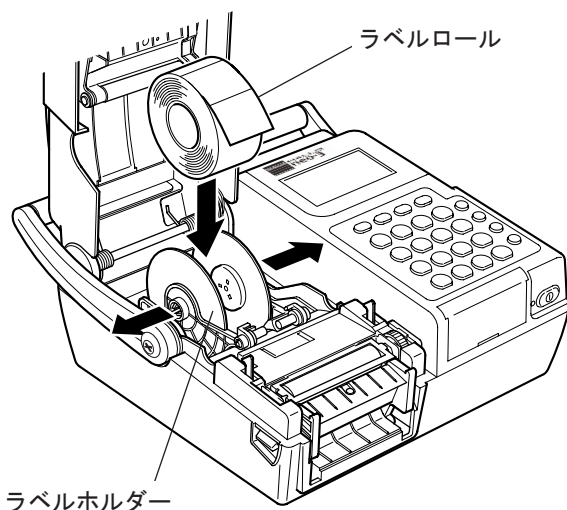
- (1) カバー開放レバーを押して、カバーを開きます。



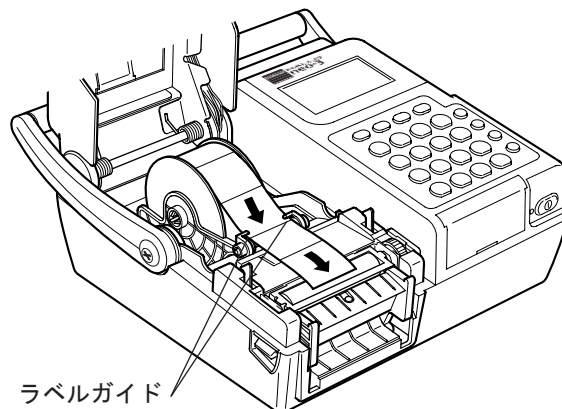
⚠ 注意：

- カバーの解放時に、サーマルヘッドがむき出しになります。手を触れないでください。
- 使用直後のラベル交換時などは、ヘッドが過熱していて、火傷のおそれがあります。

- (2) ラベルホルダーを指で左右に開きながら、ラベルロールの芯にラベルホルダーの突起部を入れてラベルロールを挟み込みます。



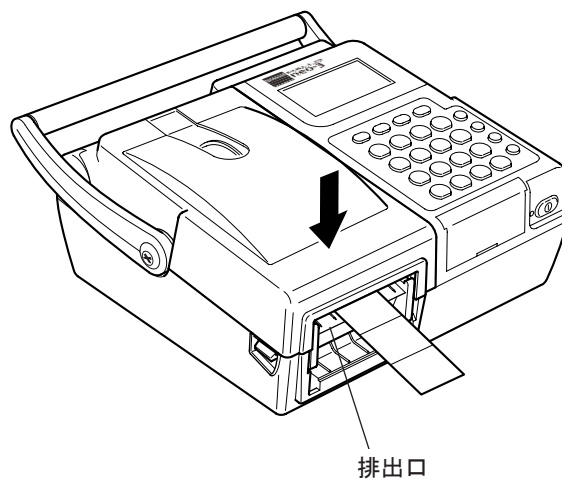
- (3) ラベルロールの先端をラベルガイドの下に通して、外側に引き出します。



- (4) カバーをゆっくりと閉めて、カバーをロックします。

⚠ 注意：

- カバーを勢いよく閉じると故障・破損の原因になります。

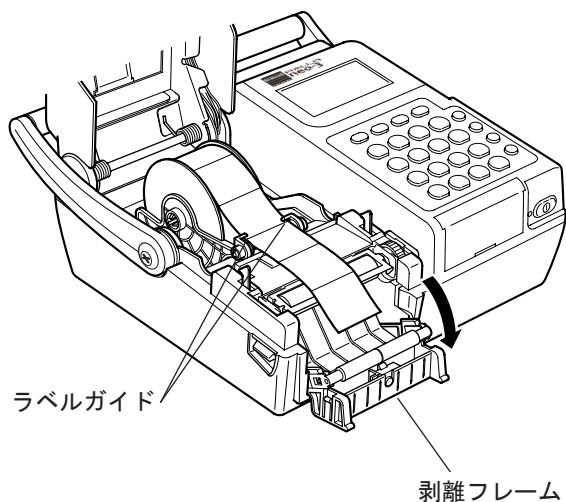


- (5) 初期画面「設定」⇒「操作設定」⇒「発行前に動作」画面で「カバー開閉後ラベル位置合わせ？」を「はい」に設定した場合は、ラベルを交換してカバーを閉じると、次のラベルを発行する前に自動的に白紙ラベルを発行し、正確な位置調整をします。
- ※ 「いいえ」に設定した場合は、カバーを閉じると、次の印字前に自動位置調整をしません。
 - ※ 位置合わせの設定方法は、付属のCD「操作編」をお読みください。

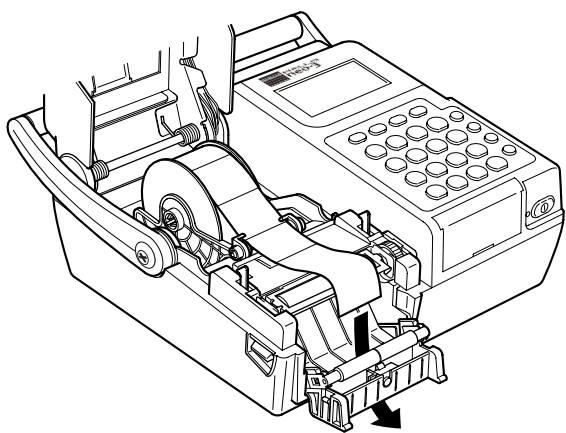
8 ラベルのセット（剥離発行）

(1) ラベルのセット（連続発行・ティアオフ）の(1)、(2)、(3)と同様に、ラベルロールをセットします。

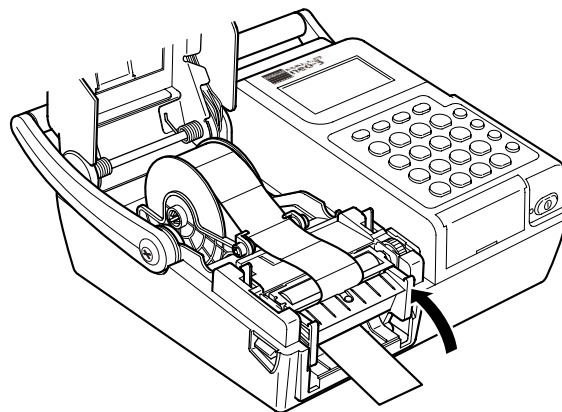
(2) 剥離フレームを指で下げるように開きます。



(3) ラベルロールの先端のラベルを剥がして台紙だけの状態にし、下図の矢印のように剥離フレームに通します。



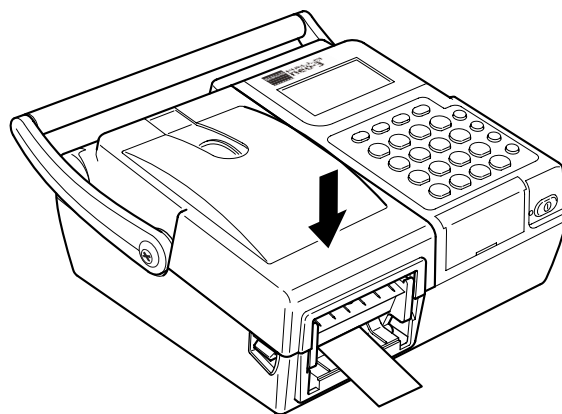
(4) ラベルロールから引き出した部分がたるまないように、表側に出た台紙を軽く引っ張りながら、剥離フレームを閉めます。



(5) カバーをゆっくりと閉めて、カバーをロックします。

⚠ 注意：

- カバーを勢いよく閉じると故障・破損の原因になります。



(6) 初期画面「設定」⇒「操作設定」⇒「発行前に動作」画面で「カバー開閉後ラベル位置合わせ？」を「はい」に設定した場合は、ラベルを交換してカバーを閉じると、次のラベルを発行する前に自動的に白紙ラベルを発行し、正確な位置調整をします。

※「いいえ」に設定した場合は、カバーを閉じると、次の印字前に自動位置調整をしません。

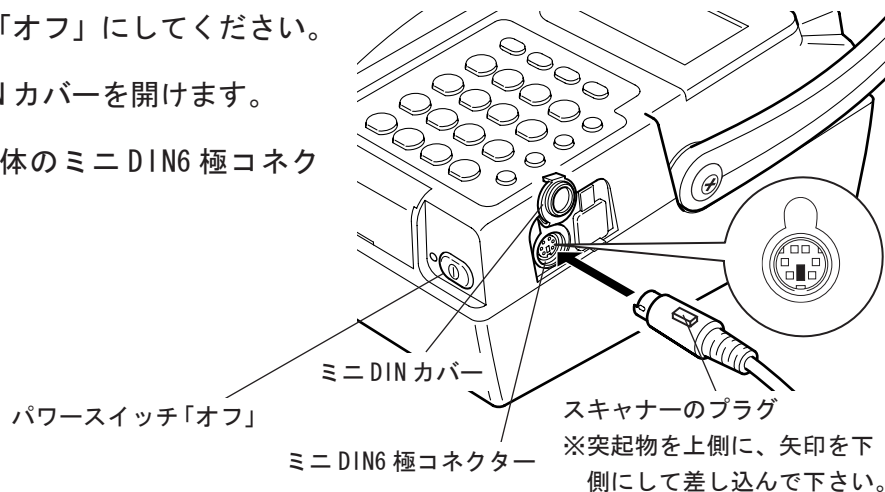
※位置合わせの設定方法は、付属のCD「操作編」をお読みください。

9 スキャナー（別売）の使用

- スキャナー（別売）を使用すると、「検索発行」・「コピー発行」をすることができます。
（詳しくは、「ラベル発行について」をお読みください。）

9-1 スキャナーの接続

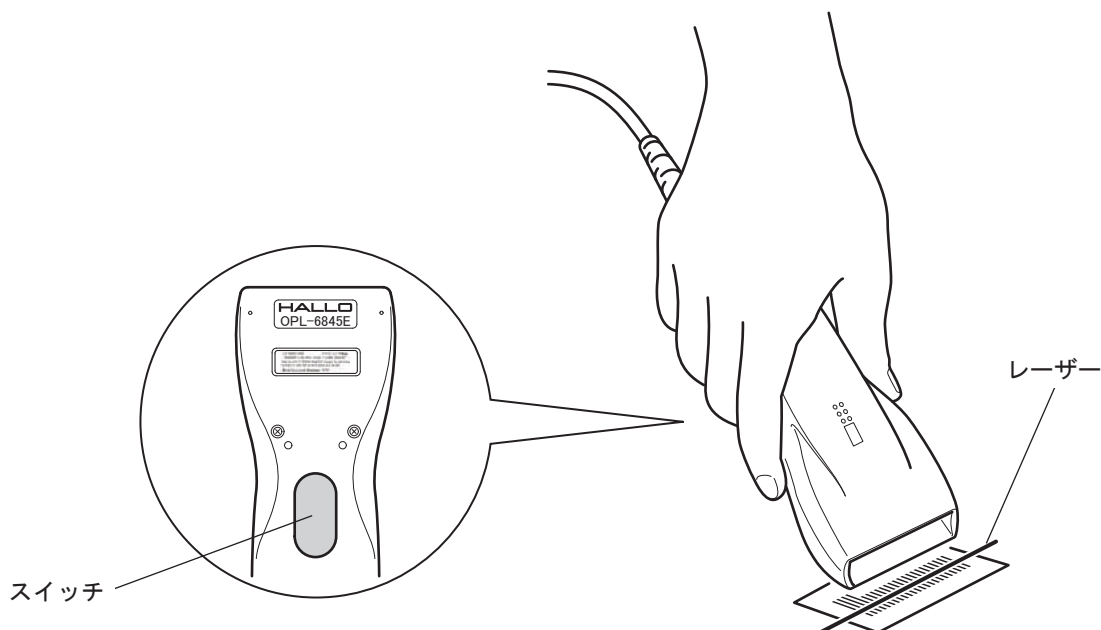
1. 本体のパワースイッチを「オフ」にしてください。
2. 本体の側面にあるミニDINカバーを開けます。
3. スキャナーのプラグを本体のミニDIN6極コネクタに差し込みます。



⚠ 注意：●本体のパワースイッチが「オン」の状態のときは、絶対にスキャナーのプラグを抜き差ししないでください。

9-2 スキャナーの使い方

1. スキャナーのスイッチを押して、先端をラベル（対象物）に向けると、レーザーが光ります。
2. レーザーをバーコードに合わせると、「ピッ」と音がしてバーコードを読み取ります。



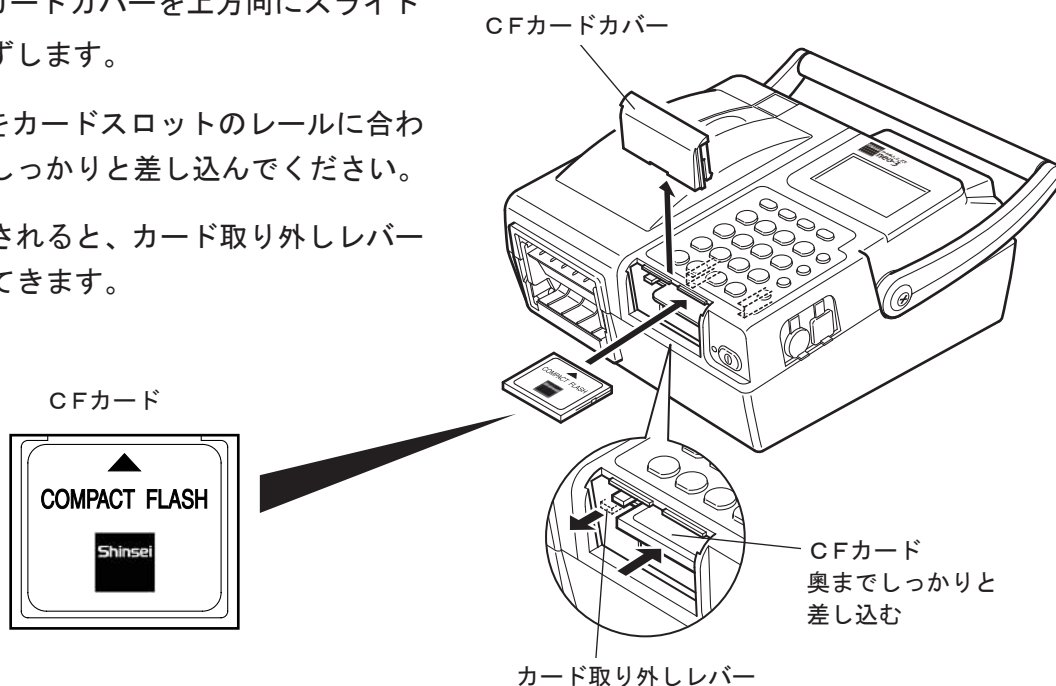
※ラベル発行の「検索発行」または「コピー発行」を選択しないと、スイッチを押しても作動しません。

10 CFカードについて

- 本機では、データメディアにメーカー指定のCF (Compact Flash) カードを使用します。
- 代理店その他で購入してください。

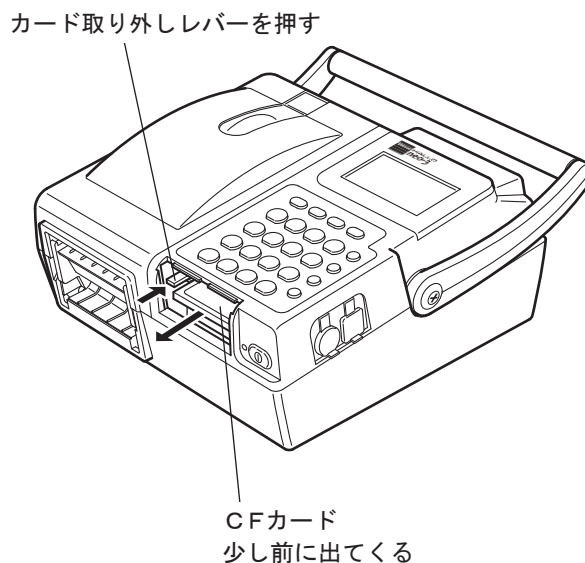
10-1 CFカード挿入のしかた

1. 本体のCFカードカバーを上方向にスライドさせて、はずします。
2. CFカードをカードスロットのレールに合わせて奥までしっかりと差し込んでください。
3. 正しく挿入されると、カード取り外しレバーが前方に出てきます。



10-2 CFカードの取り外しかた

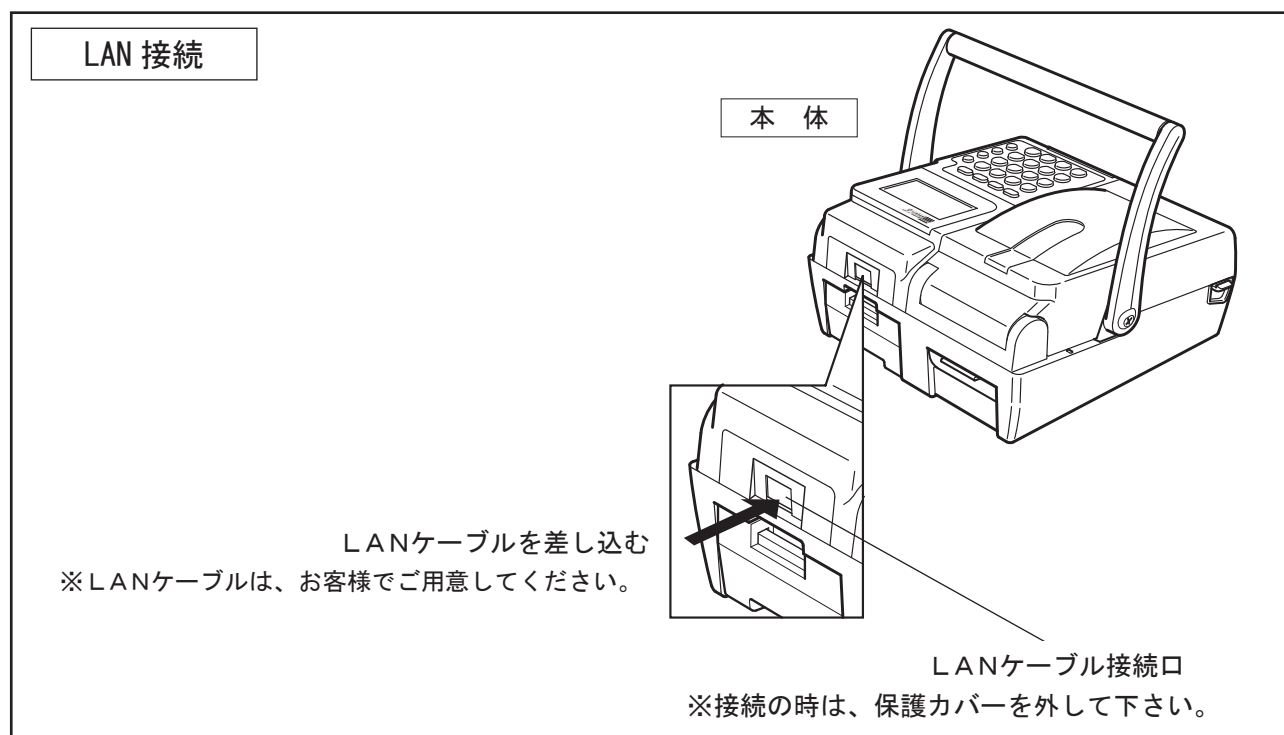
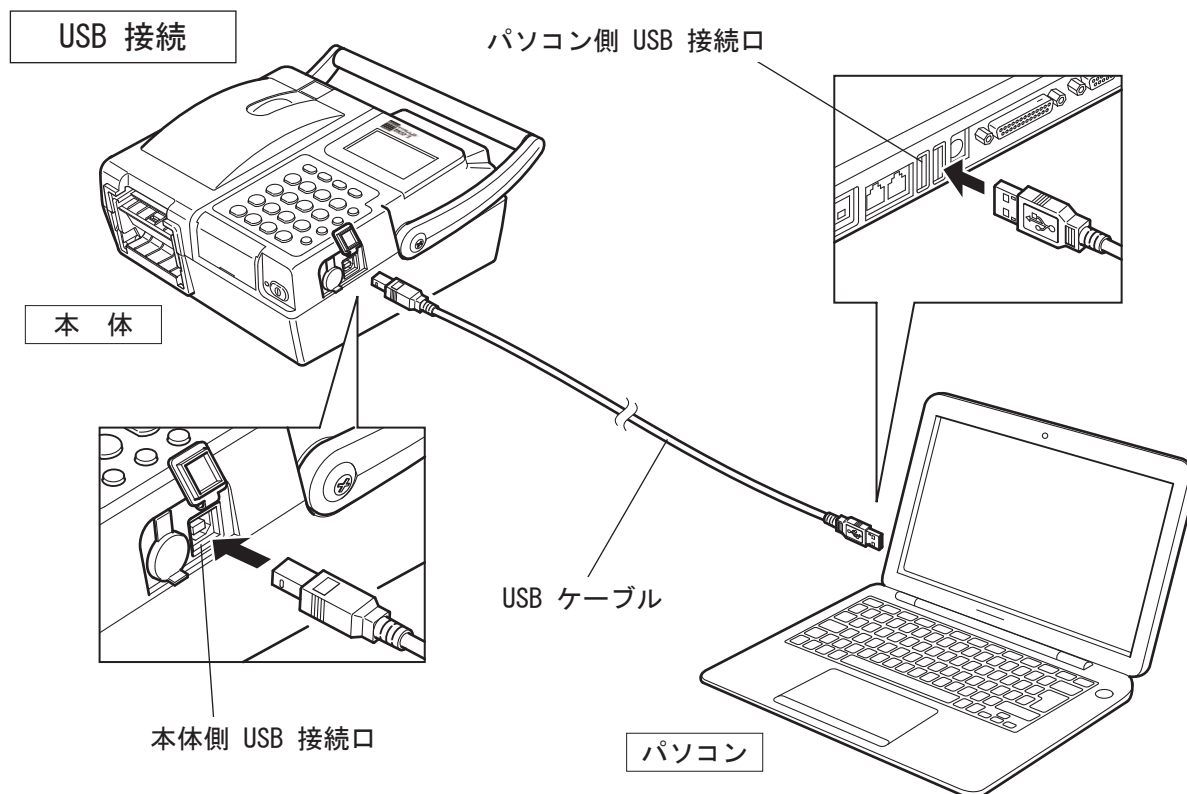
1. カード取り外しレバーを奥に押し込むと、CFカードがカードスロットから解除され、前方に少しだけ出てきます。
2. CFカードをまっすぐ前方に引き抜いてください。
3. 本体にCFカードカバーを元通りに取り付けてください。



11 通信モードについて

本体とパソコンとを通信するには、

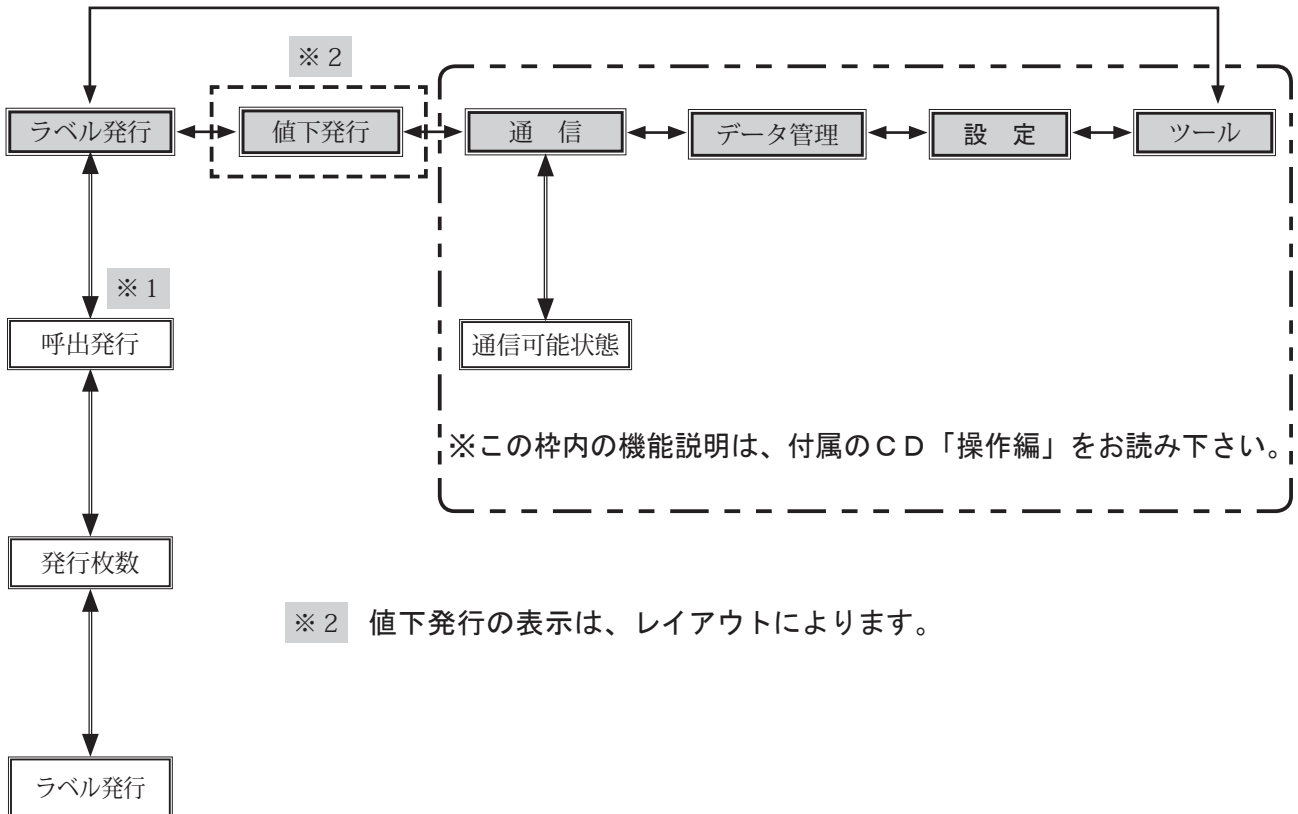
- ①本体とパソコンを下図のように接続します。
- ②本体の液晶画面でメインメニュー「通信」⇒「通信可能状態」にしてください。



※無線LANで通信することもできます（オプション）。

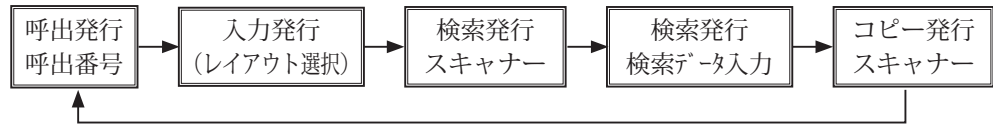
12 液晶画面について

- 電源を入れると、メインメニューの初期画面が表示されます。下図のように矢印キーで画面を切り替えることができます。
- メインメニューで **(E発行)** キーを押すと下位の画面に入ります。



※2 値下発行の表示は、レイアウトによります。

※1 呼出發行画面では、**(F2)** キーを押すごとに、以下のように画面が切り替わります。




(レイアウトが作成されていない場合は、入力発行と検索発行 (スキャナー/検索データ入力) ができません。)


● **(P初期)** キーで初期画面に戻ります。

12-1 初期画面の表示


①パワースイッチを押して電源を「オン」にすると、HALLO neo 画面に続き、メインメニューの初期画面になります。

● バッテリーパックでご使用のときは、初期画面の左上に電池残量マーク  が表示されます。



※ AC コンバータでご使用のときは、初期画面の左上に

 マークが表示されます。

● インターフェースが LAN・USB 仕様の場合は、LAN マーク  が表示されます。

※ オプションでインターフェースが無線 LAN 仕様の場合は、無線 LAN マーク  が表示されます。

● 本体に CF カードを挿入した時に表示されます。

● 同じ階層に別のメニューがある場合は、  が表示されます。



初期画面

12-2 電池残量表示 (電源にバッテリーパックを使用している場合)

■ 電池残量は、液晶画面の左上に 5 段階で表示されます。

段階 1 : 満充電 段階 2 : 3/4 段階 3 : 1/2 段階 4 : 1/4 段階 5 : 即充電



■ バッテリーパックの電池残量が少なくなると、2 段階でエラーメッセージを表示します。

「第 1 段階」——「充電して下さい!」と表示されます。

さらに、電池残量がなくなると、

「第 2 段階」——「充電して下さい! 60 秒後電源を切断」と表示されます。

※この間に印字をしていて「充電してください!」と表示された場合は、印字を中止します。



13 ラベル発行について

【例】

下図のようにレイアウトされたプリセットデータが本体に呼出番号 [200] 番で登録されている場合について説明します。

サンプルラベル



サンプルラベルは、呼出番号 [200]

ラベルサイズは、「55mm (幅) × 43mm (高さ)」となります。


※本体では、レイアウトの作成はできませんので、「neo-3 Label Partner」で作成して下さい。

※作成方法は、付属のCD「neo-3 Label Partner 取扱説明書」をお読み下さい。

【 呼出發行 】

■本体に登録（プリセット）されているプリセットデータを呼び出して、ラベル発行を行います。

①電源を入れると、初期画面が表示されます。

「ラベル発行」を表示のまま  キーを押します。

※設定により初期画面表示が異なります。


（表示の設定方法は、付属CD「操作編」をお読み下さい。）



初期画面

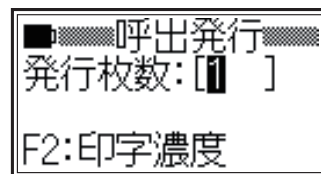


②呼出番号を入力します。


たとえば、サンプルラベルのプリセットデータは、呼出番号 [200] に登録されていますので、数字キーで [200] と入力し  キーを押します。



③発行枚数を入力し  キーを押します。



④発行中の画面が表示されます。

※複数枚発行中  キーを押すとラベル発行を一時停止します。

 キーを押すとラベルを再発行します。



⑤発行後、設定された画面に戻ります。

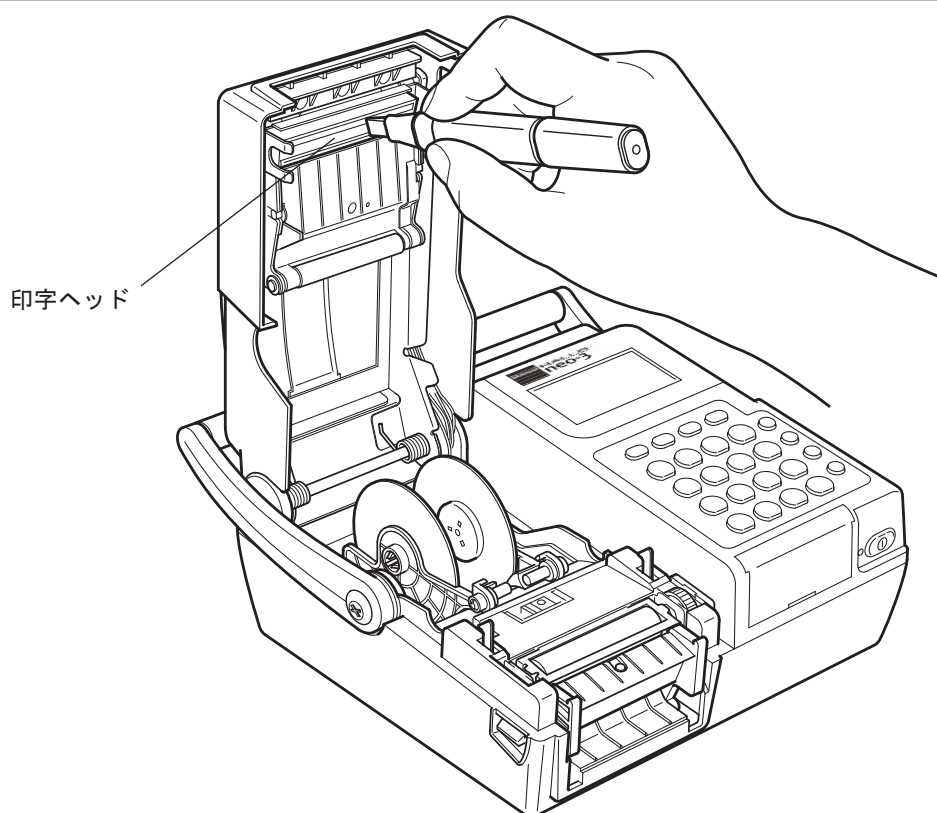
※表示される画面、入力手順は、作成されるレイアウトにより異なります。

14 日常の点検およびクリーニング

14-1 印字ヘッドのクリーニング

- (1) 印字ヘッドにラベルの糊やゴミが付着すると、正常な印字ができなくなります。
- (2) ご使用の際は、印字ヘッドにゴミが付着していないか、必ず点検してください。
- (3) 付着物がある場合は、付属のサーマルヘッドクリーナーで、ていねいに拭き取ってください。
- (4) サーマルヘッド用と指定されているクリーナー以外は、使用しないでください。

! 注意：●ドライバーなど硬いもので付着物を取り除くことは絶対に行わないでください。印字ヘッドが損傷するおそれがあります。



14-2 ラベル通路のクリーニング

- (1) ラベルの通路に糊やゴミが付着していると、ラベルの移送に抵抗が増して、正常なラベル発行ができなくなったり、バッテリーの消耗が早くなったりします。
- (2) ゴミなどが付着してきたら、エタノールをしみ込ませた柔らかい布などで、きれいに拭き取ってください。

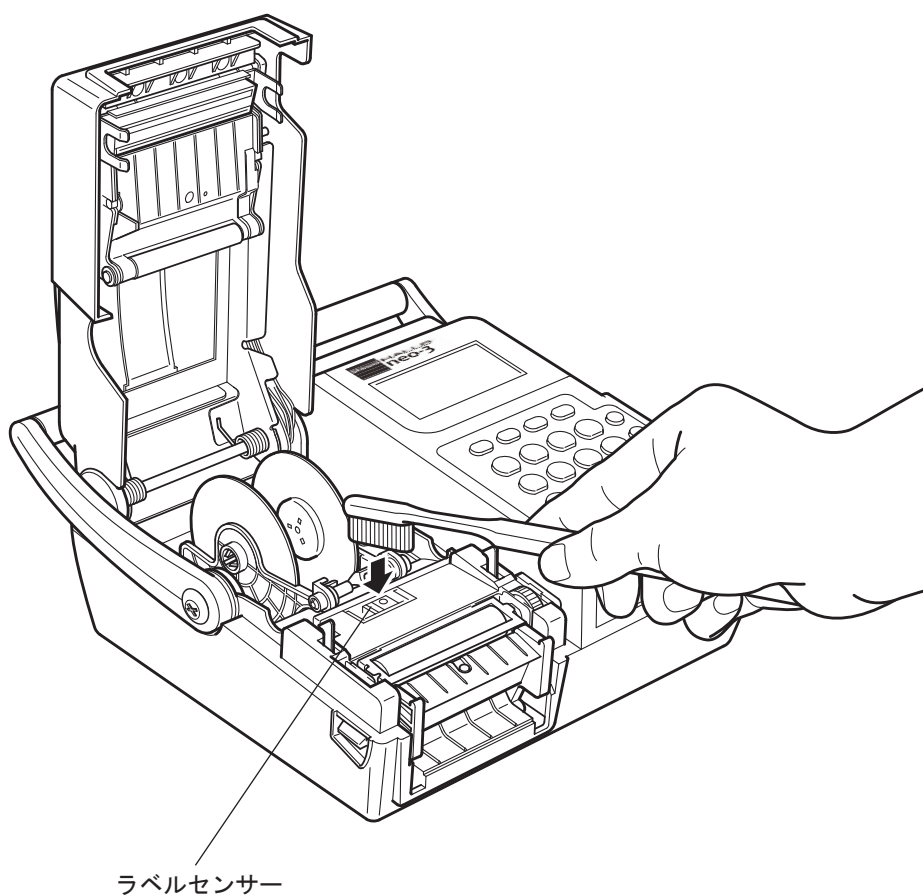
! 注意：●ベンジン、シンナーなどの有機溶剤は、本体・プラテンローラーなどを溶かし、トラブルの原因になりますので、絶対に使用しないでください。

14-3 ラベルセンサー部のクリーニング

(ヘッドクリーナーと同梱のブラシを使用します。)

※ラベルが正しくセットされていてもラベルが動かず、液晶ディスプレイに「ラベルエラー」と表示された場合は、ラベルセンサー部が汚れていたり、ゴミが付着している可能性があります。

- (1) 下図のように、カバーを開けて、ラベルセンサー部を付属品のブラシでクリーニングしてください。
- (2) ラベルが正しくセットされていることを確認してから、カバーを閉じてください。



⚠ 注意 : ●ベンジン、シンナーなどの有機溶剤は、絶対に使用しないでください。

neo - 3 プリンタエラー表示一覧

No.	L C D 表示	内 容
1	カバーオープン！	カバーがオープンされた
2	ラベルエラー！	マークまたはギャップを認識できない
3	ラベルエンド！	ラベルが無くなった
4	充電してください！	バッテリーパックの電池残量が足りなくなった
5	充電してください！ 60 秒後電源を切断	バッテリーパックの電池がもうすぐなくなる 60 秒後、自動的に電源を切断
6	ヘッド過熱！	ヘッド温度が高すぎる
7	ヘッド断線！	ヘッド切れしている（サービスコール）
8	通信エラー	U S B 接続できない
9	通信コマンドエラー	通信パラメーターが合わないか、 通信データに異常があった
10	カード未挿入！	カードが挿入されていない
11	カードアクセスエラー！	カードアクセス時、異常があった
12	スキャナ未接続！	スキャナが接続されていない
13	データが消えます！ 至急サービスコール！ P → 継続	リチウム電池の残量が足りなくなった (サービスコール)
14	データが消えます！使用不可能！ 修理して下さい！	リチウム電池がもうすぐなくなる (使用を中止し、すぐ修理)
15	EEPROM 異常！	本体ハードウェアに異常があった (サービスコール)
16	内蔵時計異常！	
17	コンバーター電源異常！	
18	MAC アドレス異常！	
19	IC 異常！	

neo - 3 製品仕様

本 体	印字方式		ダイレクトサーマル方式
	印字密度		11.8dot/mm (300dpi)
	有効印字範囲 (最大)		56mm (幅) X 300mm (高さ)
	印字速度		最大 100mm/ 秒 (印字条件により可変)
	表示部	表示方式	グラフィックLCD (バックライト付き)
		画面サイズ	55mm X 28mm (128dot X 64dot)
	ラベルサイズ		幅 24mm ~ 60mm
	文字種類		英数字、記号、カナ、漢字 (JIS 第 1、第 2 水準)
	文字フォント	内蔵フォント	ゴシックビットマップフォント (16X16、24X24、32X32 dot) 明朝ビットマップフォント (32X32 dot) 9種類価格専用ビットマップフォント アウトラインフォント (漢字ゴシック、英数字7種類)
		外部フォント	Windowsフォントをダウンロードして使用可能 (※外部フォントにつきましては、ライセンス許諾が必要な場合があります。 ご利用になる場合は、それぞれの著作権者にご確認ください。)
	印字バーコード		JAN 8、JAN13、UPC-A、UPC-E、NW-7、ITF CODE39、CODE128、EAN128、GS-1 DataBar
	二次元コード		QRコード、マイクロQR、PDF 417、マイクロPDF 417
	メモリ	本体内蔵メモリ	Flash ROM : 8MB SRAM : 4MB
		外部メモリ	CFカード (別売)
登録件数		最大 10,000 件 (CFカード使用時 : 最大 10 万件) (※レイアウトにより異なります。)	
インター フェース	標準	USB、LAN、ミニDIN6極 (スキャナー接続用) CFカードスロット	
	オプション	無線LAN	
ラベル発行方式		連続、ティアオフ、剥離 (合成紙は除く)	
ラベル検出センサー		反射、透過	
その他の機能		オートパワーオフ機能、辞書機能、内蔵時計機能 ヘッドチェック機能、バッテリーの残量表示機能 発行履歴記憶機能 (CFカード使用時)	
外形寸法		104mm (H) X 201mm (W) X 195mm (D)	
重量		1.8 kg (ラベルおよび電源部を含まず)	

電源部	バッテリー (BH-30)	12V、2,000mA h、ニッケル水素電池、重量：450g 満充電時ラベル発行能力：約 8,000 枚 (印字パターンによる) 充電時間 90 分 (専用充電器 CH-30 による)
	コンバーター (CV-81)	入力：AC100 ~ 240V 消費電力：2.5W (待機時)、40W (印字率 30%) 重量：580g (コード含む)
	充電器 (CH-30)	入力：AC100 ~ 240V 定格出力：DC12V、2A (最大電圧 23V) 重量：480g
動作環境		温度：5°C ~ 35°C、湿度：25%RH ~ 80%RH
ラベル作成ソフト		neo-3 ラベルパートナー：Windows XP / Vista / 7 の 32ビット版、64ビット版に対応
電磁規格 (VCCI)		クラスA
オプション		ライナレス仕様 無線LAN

ご使用上の注意

- ①本書の内容の一部または全部を無断で転載・複製することは、禁止されています。
- ②本書の内容に関しましては、予告無しに変更することがありますので、予めご了承ください。
- ③本書は内容につきまして万全を期しておりますが、万一ご不明な点、誤りおよび記載漏れなどお気づきの点がございましたら販売店またはメーカーにご連絡ください。
- ④本書の運用結果につきましては、前項の記載に関わらず一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- ⑤本装置を使用することにより、または本装置で発行したラベルなどを使用することにより、あるいは故障・修理などでデータが消えたり変化したりすることにより発生した損害などにつきましては、一切責任を負いかねますので、予めご了承ください。



株式会社
新盛インダストリーズ

本社
東京都北区堀船4-12-15 〒114-0004
TEL.(03)3913-0131 FAX.(03)3913-9607
大阪営業所
大阪府中央区十二軒町4-2 岸本産業谷町ビル 〒540-0015
TEL.(06)6765-4381 FAX.(06)6765-4382
<http://www.shinseiind.co.jp/>

MM0504-3
